



若竹の塔



豊田市立竹村小学校 学校だより 2月号 令和7年2月10日(月) 文責：佐藤義則

地震対策

最近のニュースによると、南海トラフ巨大地震への危機感が増えています。「南海トラフ地震臨時情報」は、住民や自治体、企業などが防災対応を行うために役立てられています。臨時情報には「調査中」「巨大地震警戒」「巨大地震注意」「調査終了」の4種類があり、それぞれの段階で適切な対応が求められます。この情報は、南海トラフ地震の発生確率が高まった場合に発表され、住民や自治体が適切な防災対応を行うためのものです。今回は、学校における対策を紹介します。

◆今年度に発表された南海トラフ地震臨時情報

2024年8月8日：宮城県沖でマグニチュード7.1の地震が発生し、気象庁から初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。

2025年1月13日：「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表されました。この情報は、日向灘を震源とするマグニチュード6.9の地震が発生した後、気象庁が南海トラフ地震との関連性を調査するために発表されました。

◆南海トラフ地震臨時情報が発表されたら

- 1 気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表された場合
 - ・通常どおりの教育活動を行う。（現行と同様）
 - ・校外活動については、発表後に出発する場合は一時見合わせ、校外で活動中の場合はいつでも帰校できるよう準備する。
 - ・後に発表される臨時情報（2の(1)から(3)）に備え、情報収集を行う。
- 2 1の発表後に、気象庁から以下の臨時情報が発表された場合
 - (1) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）
 - ・通常どおりの教育活動を行う。
 - ・校外活動については、発表後に出発する場合は延期（中止）し、校外で活動中の場合は速やかに帰校させる。
 - ・校長は、学校の立地条件や児童等の登下校の状況を勘案して、必要と判断した場合には、臨時休業とする。
 - (2) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）
 - ・豊田市は「事前避難対象地域」がない市町村のため、通常の授業や行事は行い、授業終了後には、児童等を速やかに帰宅させる。
 - ・校外活動については、発表後に出発する場合は延期（中止）し、校外で活動中の場合は速やかに帰校させる。
 - ・校長は、学校の立地条件や児童等の登下校の状況を勘案して、必要と判断した場合には、臨時休業とする。
 - (3) 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）
 - ・通常どおりの教育活動を行う。

<(1)から(3)のすべての段階において留意する事項>

※地震発生に備え、減災に向けた緊急点検や情報収集を行う。

※児童生徒等の下校にあたっては、児童生徒等の安全確保の観点から、場合によっては学校において一時待機させることも検討する。→きずなネット（学校メール）で連絡

南海トラフ地震に備えるためには、いくつかの重要な準備が必要です。以下のポイントを参考に、ご家庭でも話題にしてみてください。

避難ルートと場所の確認: 自分の住んでいる地域や通勤先、通学先などが「事前避難対象地域」に含まれるか確認し、避難経路や避難場所を事前に確認しておきましょう。

非常持ち出し品の準備: 水、食料、懐中電灯、防寒着、非常食などを事前に準備しておきましょう。

家具の固定: 家具や家電製品を壁や床に固定することで、地震時の倒壊や破損を防ぎます。

家族との連絡方法の確認: 地震発生時に家族と連絡を取れる方法（携帯電話、メールなど）を確認しておきましょう。

防災訓練の参加: 地域の防災訓練に参加し、避難の手順や対応方法を学びましょう。

南海トラフ地震はいつ発生してもおかしくないため、常に備えを怠らないことが大切です。安全に過ごせるよう、しっかりと準備をしておきたいです。

◆過去に起きた大震災

- ・ 関東大震災：1923年9月 1日に発生（今年で 102 年が経過）
- ・ 阪神淡路大震災：1995年1月 17日に発生（今年で 30 年が経過）
- ・ 東日本大震災：2011年3月 11日に発生（今年で 14 年が経過）
- ・ 能登半島地震：2024年1月 1日に発生（今年で 1 年が経過）

◆学校での防災訓練（HP より抜粋）

シェイクアウト訓練を行いました



地震が発生したときに身を守るためのシェイクアウト訓練を行いました。今回はいつ、訓練放送が入るかを分らないようにしました。休み時間に訓練放送が始まると、廊下にいる児童たちは急いで教室に戻り机の下に入ってシェイクアウトの姿勢（姿勢を低く、頭を守り、じっとする）をとりました。

【2024.9.5】

竹小タイムに地震が発生したら（避難訓練）



本日は、全国一斉情報伝達訓練が行われました。竹村小学校では、竹小タイム中の地震発生を想定して、避難訓練を行いました。運動場で遊んでいた児童たちは、素早く運動場の真ん中に集まり、シェイクアウトの姿勢をとりました。教室にいた児童たちは、近くにいる先生の指示でシェイクアウトの姿勢をとり、地震がおさまった放送を聞いて運動場へ避難しました。

【2024.11.5】